

やま 山ばれゆんた

(本調子)

1. 山^{やま}ばれぬ底^{すいく}ぬ家^{やー}ぬぬずれーま
ヒヤサッサ ヤラドーハイヨーホイナ

山原の底の家のぬずれーまは

2. あふ^{ふあ}あり子^まぬとぅんぎゃーまぬ生^まれうん
ヒヤサッサ ヤラドーハイヨーホイナ

幼い頃から美しい少女として

3. いみしゃからすらすらぬ生^まりばし
ヒヤサッサ ヤラドーハイヨーホイナ

小さい頃からすらすら(?)に

4. くゆさからびかびかぬ産^すでいばし
ヒヤサッサ ヤラドーハイヨーホイナ

幼い頃からびかびか(?)に
生まれた

* すらすら・びかびかは未詳。
美しい様子をあらわす何らかの形容。

<参考掲載>

5. あんだぎな^{とぅかみいか}ーぬ十日三日ぬ月^{つくい}ぬ夜^ゆ

あれ程の十三夜の月夜

6. く^{ぶどぅ}り程^{じゅうごについ}ぬ十五日ぬ月^{つくい}ぬ夜^ゆ

これ程の十五夜の月夜

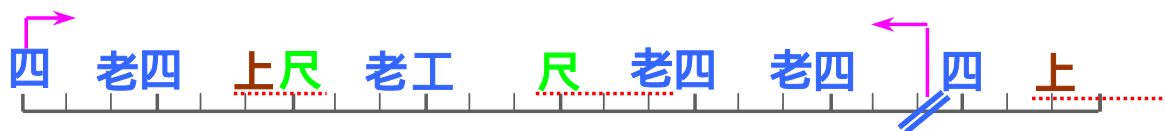
7. 山^{やま}ばれーん底^{すいく}ぬ家^{やー}ん下^うれ遊^{あすい}ば

山原の底の家に下りて遊びましょう

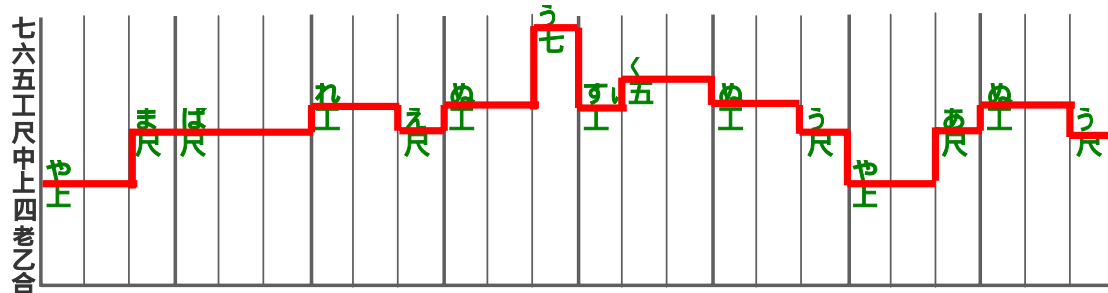
<八重山>

山ばれゆんた (本調子) 尺=尺#

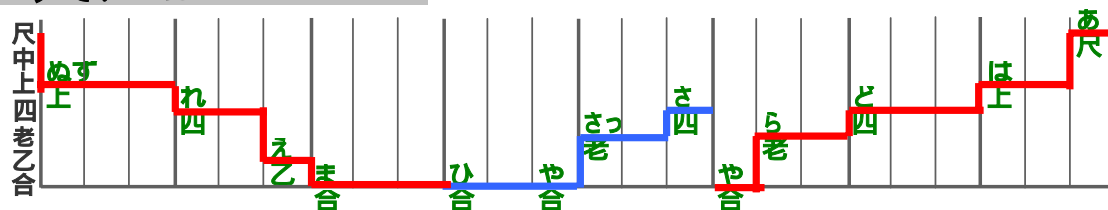
歌:合乙老四上尺工五七



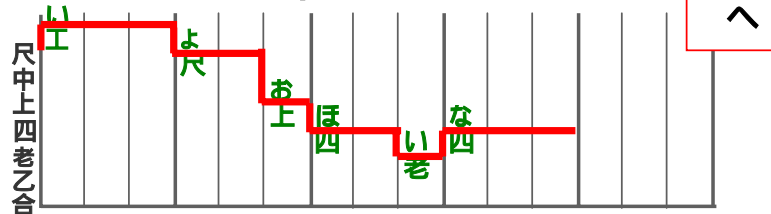
尺	老尺	老工	尺工	七五	合工	尺上	尺工	尺
や	まば	れ	えぬ	うすい	ぬ	うや	あぬ	う
あ	ふあり	ふあ	あぬ	うとん	ぎや	あま	あぬ	う
い	みしゃ	か	あら	あすら	す	うら	あぬ	う
く	ゆさ	か	あら	あびか	び	いか	あぬ	う



上	老四	乙合	合	上老	上合	老四	上尺	老
ぬず	れ	えま	ひ	やさ	さや	ら	ど	は
まれ	う	うん						あ
まり	ば	あし						
すでい	ば	あし						



工	尺	老四	老四	四	上
い	よ	おほ	いな		



1. 山ばれぬ底ぬ家ぬぬずれーま ヒヤサッサ ヤラドーハイヨーホイナ
2. あふあり小ぬとんぎやーまぬ生れうん ヒヤサッサ ヤラドーハイヨーホイナ
3. いみしゃからすらすらぬ生りばし ヒヤサッサ ヤラドーハイヨーホイナ
4. くゆさからびかびかぬ産でいばし ヒヤサッサ ヤラドーハイヨーホイナ